

請 願 文 書 表

受 理 番 号	第 13 号
受 理 年 月 日	平成29年 8月23日
件 名	「核兵器禁止条約の締結を求める意見書」を政府にあげる事の採択を求める請願
請願者の住所及び氏名	桐生市東7-3-2 桐生・みどり地区平和委員会 会長 大木 俊一
請 願 の 要 旨	<p><b>【請願趣旨】</b></p> <p>7月7日に国連の会議で「核兵器禁止条約」が、国連加盟国のおよそ3分の2に及ぶ、122ヶ国の賛成で採択された。</p> <p>これは人類史上初めて核兵器を禁止するための条約であり、世界で唯一の戦争被爆国に住み、核兵器の禁止・廃絶を求める私たち日本国民の長年の悲願でもあった。</p> <p>しかし、日本政府は、私たちのこのような願いに反して「核保有国と非核保有国との橋渡しを務める」との理由でこの会議に参加しなかった。</p> <p>「橋渡し」を言うならば、まず日本がこの条約を締結・批准し、核保有国にも締結・批准を勧めることが重要だと考える。</p> <p>桐生市議会では、「桐生市議会は、すべての国の核兵器に反対し、その速やかな廃絶を求め、非核三原則を堅持し、人類の平和のため努力することを決意し、非核平和都市を宣言する。」との非核平和都市宣言を行っている。</p> <p>この宣言を活かし、日本政府に対して「核兵器禁止条約」の締結を求める意見書を政府に対して挙げていただくことを求めるものである。</p> <p><b>【請願事項】</b></p> <p>1、貴議会は、住民の生活と安全を守ることが地方自治の基本であることを念頭に置き、自治体の崇高な責務に基づき、地方自治法第99条に基づく国に対する意見書を議決していただくよう請願する。</p>
紹 介 議 員	関口 直久、渡辺 恒
付 託 委 員 会	総務委員会
審 査 結 果	